山陰経済

日産公認「GT—R」家具製作

両県5社連携

本物シート生地を使用

日産自動車の「GT—R」にちなみ、製作した本棚と小物入れ＝出雲市斐川町坂田、クモ家具製作所

山陰両県内の5社が連携し、日産自動車を代表する名車の一つ「GT—R」にちなんだ同社公認の本棚と小物入れを製作した。家具設計や板金、メッキ処理といった技術を結集。本棚の外面に本物のシート生地を用いるなど、ファン心をくすぐる製品に仕上げた。

参画したのは、ヤクモ家具製作所（出雲市）▽電気器具製造の日下エンジニアリング（米子市）▽縫製業のカノン（同）▽板金加工のゼンキンメタル（雲南市）▽メッキ処理の堀鍍金工業所（鳥取市）―。本棚と小物入れは単体で使えるだけでなく、縦横に組み合わせられるようデザインした。

このうち、日下エンジニアリングは日産自動車に持ち掛け、過去に「GT—R」をモデルにした発光ダイオード（LED）の置物などイムス社発行）の創刊20周年を記念し、同誌を収納する本棚の製作を企画した。

木材は濃茶色のウォールナットを使い、高級感を演出。外面には実際にシートに使われる合皮を巻き、「GT—R」のロゴを縫い付ける趣向を凝らした。幅40㌢、高さ40㌢、奥行き33㌢。

一方、小物入れは幅40㌢、高さ20㌢、奥行き33・4㌢。引き出しの取っ手部分に、「GT—R」の車体をデザインした金具を付けた。価格は4万3200円。

いずれも受注生産する。ヤクモ家具製作所の寺本大友専務は「完成度は高い。山陰の企業がここまでできるという、技術力のアピールにつなげたい」と話した。

TEL0852(32)3330

国分が中国地方

酒類・食品

酒類・食品卸の国分（東京都中央区）の分（松江市東津田町）をはじめ地方の子会社4社を統合し、新会社を設立する。2015年6月を予定。国分は全国各地で営業力の強化や受発注業務の効率化を図るため、40社を展開し、ーやコンビニエンスアなどに商品を供給する。広域で店舗展開する